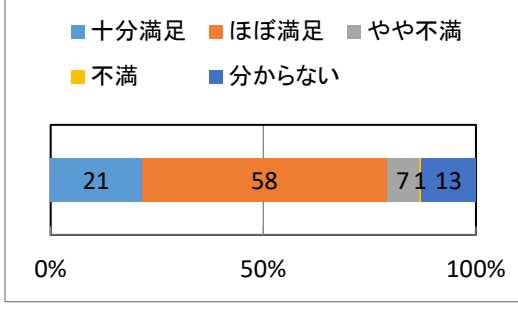
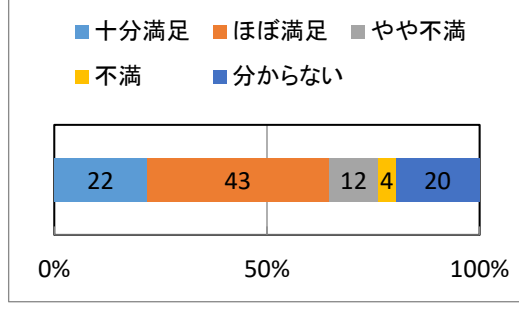
令和5年度　学校評価アンケート　保護者

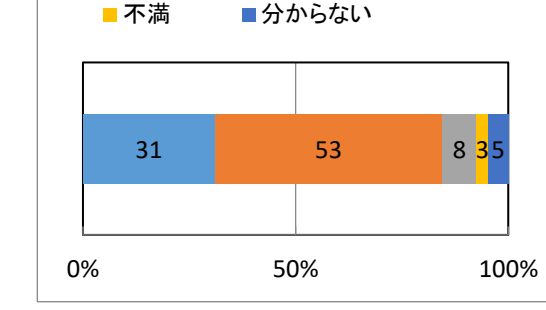
学校は、道徳授業や「ふれあいタイム」など日々の子ども同士のかかわりを通して、豊かな心の育成を目指した指導を行っている。



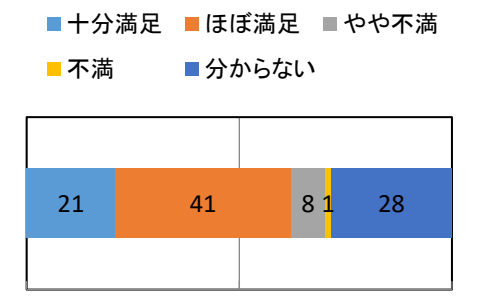
学校は、いじめや暴力などを見過ごすことなく適切に指導するとともに、自分も友達も大切にすることや生命や人権を尊重する態度の育成に努めている。



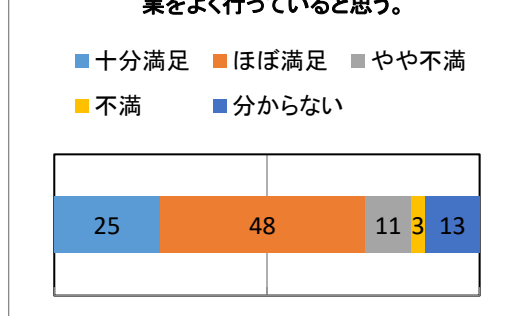
学校の先生は、分かりやすい授業を行っていると思う。



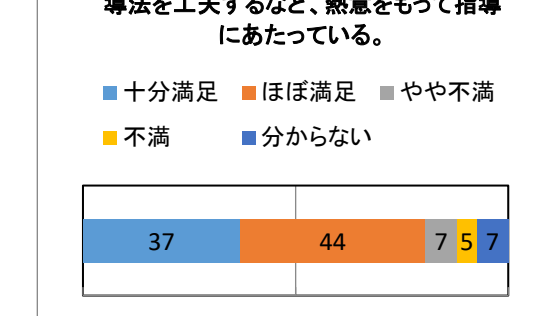
算数科における習熟度別指導は効果的であると思う。



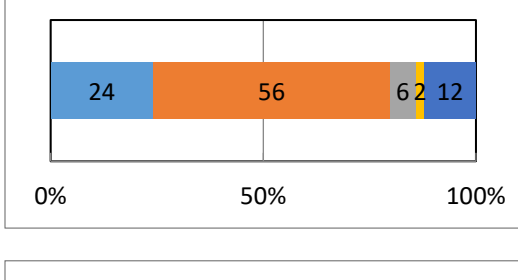
学校は、タブレット端末などを使って、子どもが「調べる」「まとめる」「伝え合う」授業をよく行っていると思う。



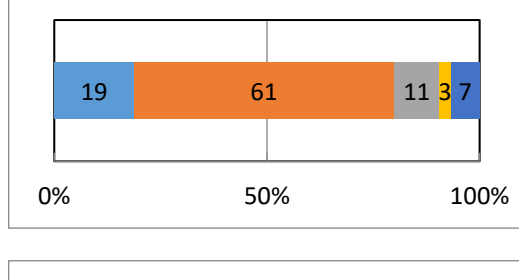
教職員は、子どもたちの関心や意欲を高め、主体的に学習に取り組めるよう指導法を工夫するなど、熱意をもって指導にあたっている。



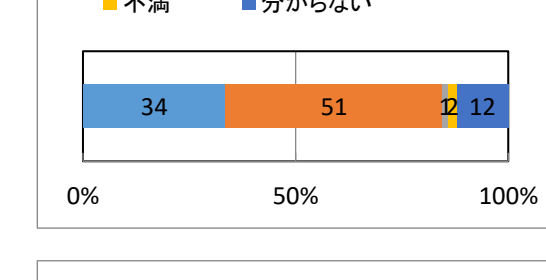
学校では友達と意見を交わしたり、話し合ったりするなど、学び合いの活動が行われている。



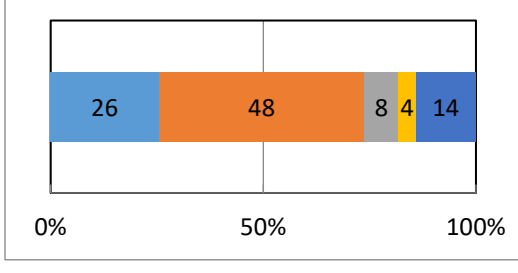
学校は体育の授業や休み時間を通じて子どもたちが体を動かし、体力の向上を図れるよう指導を行っている。



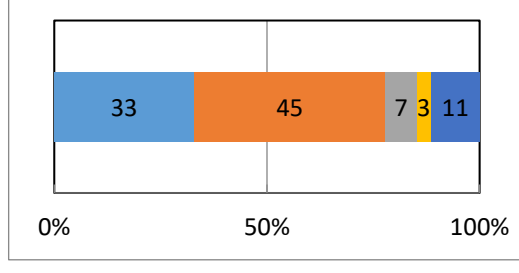
学校では、子どもたちが安全・安心で楽しい学校生活を送ることができるよう不審者対応や施設・設備の点検・充実を図っている。



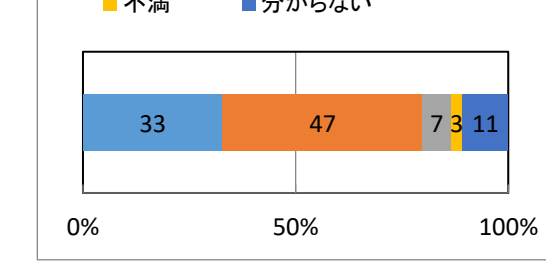
教職員は、子どもの能力や努力を公正で適切に評価している。



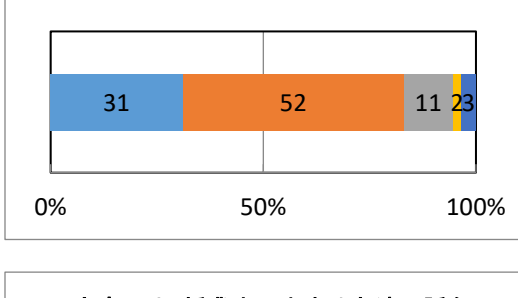
教職員は、子どもの理解に努め、子どもや保護者の相談にのってくれている。



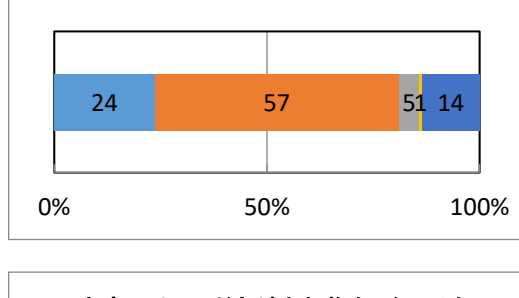
子どもにいじめやいじめの疑いがあるときには、学校に相談することができる（しようと思う）。



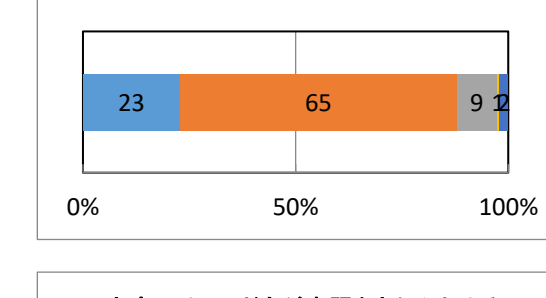
学校は、日ごろの教育活動の様子などについて、保護者会や学校だより等で分かりやすく伝えていると思う。



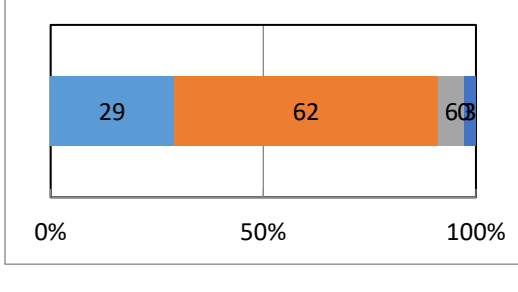
学校は、子どもが学校に関わる地域の人と一緒に活動する機会をよくつくっていると思う。



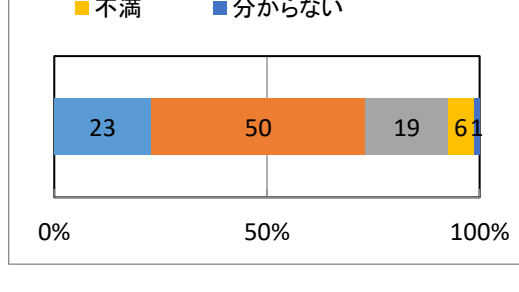
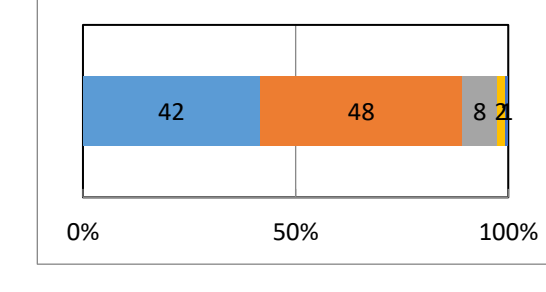
家庭では、子どもが学校や地域で自分からきちんとあいさつするよう習慣づけている。



家庭では、授業中に先生や友達の話を静かに聞くよう指導している。



家庭では、子どもが忘れ物をしないよう学習用具を前の日までに準備させている。



家庭では、子どもが宿題をきちんとやるように声をかけている。